

平成27年度事業報告

1 地域福祉活動の推進

「第3次地域福祉活動計画」(平成26年度～30年度)では、住民委員等で構成する推進委員会の皆様とともに、新たな事業や活動など、実施項目に基づく取り組みを着実に推進しました。

また、地域福祉推進協議会の支援では、「ふれあいネットワーク活動」や「ふれあい給食サービス」の他、「ふれあいいいききサロン」の開設など、地域の実情を踏まえた支援を行いました。

住民が主体的に行う福祉活動の進展では、新規事業である「高齢者サロンの整備等推進事業」において、高齢者や子育てサロンの開設等の相談支援に応じるとともに、サロンの担い手養成講座や主催者の集いの場「ちくさサロン活動者ミーティング」等の取り組みを実施し、区内サロン実施箇所数の増加につなげることができました。

また、地域福祉活動計画に基づく住民主体のネットワークづくり事業では、モデル地域(集合住宅)において、自治会、大学生及び区地域包括ケア推進会議事務局(区役所、保健所、東・西いきいき支援センター)とともに、高齢者の困り事に関するアンケート調査を実施しました。



＜サロン活動者ミーティング サロン主催者同士のグループワークの様子＞

ボランティア活動の振興では、多様な主体との連携を促すため、「ボランティア・NPO交流会事業」を開催し、団体同士の交流や団体活動の活性化についてボランティア団体等と協議を行いました。



＜ボランティア・NPO交流会 他団体との連携を模索するグループワークの様子＞

2 地域と連携した福祉の拠点づくり

名古屋市都福社会館及び千種児童館については、指定管理期間の終了に伴う次期指定管理者の公募があったため、これに応募しました。その審議の結果、平成28年度から4年間を、本会が引き続き指定管理者として受託することができました。

また、千種児童館では、7月から新たに開始した「ひとり親家庭の子どもへの学習サポートモデル事業」において、学習サポーター(大学生等)を一定数確保し、対象中学生に寄り添いながら学習支援を行いました。

通所介護(デイサービス)事業では、年度当初にいわゆる厳しい内容の介護保険報酬の改定(いわゆるマイナス改定)がありましたが、高齢者の口腔ケアなどの個別的サービスを充実させるなどし、経営の安定に努めてまいりました。

3 名古屋市社会福祉協議会への協力事業

(1) 千種区西部いきいき支援センター(地域包括支援センター)

ケアマネジャーへの支援、高齢者の相談に携わる住民や専門職のネットワークづくりの援助などを実施するとともに、孤立防止に関する取り組みである「高齢者の見守り支援事業」を展開し、高齢者の総合相談窓口としての機能を果たしてまいりました。

(2) 千種区介護保険事業所

訪問介護(なごやかヘルプ)事業及び居宅介護支援事業では、お客様の自立した生活を支えるためのサービス提供に努めてまいりました。

I 地域福祉の推進

1 地域福祉活動計画の推進

会議名	実施日	主な内容
① 推進委員会(計画全体の進捗管理)		
	6月7日	27年度のスケジュールや本会の事業計画を確認しつつ、全体の方向性について共有した。 また、5つの実施項目を2つのグループに分かれて取り組んでいるため、各グループの進捗状況と今後の見通しについて発表し合い、情報の共有を行った
	12月2日	活動計画の進行管理のため、各グループから実施項目の進捗状況を発表し、意見交換を行った。また、28年度に向けて個別事業計画を作成し、内容を共有した。
② チーム会議(実施項目に着目したワーキングチーム)		
	5月21日 6月11日 7月8日 9月29日 11月2日 12月24日 1月29日	<チーム1> ●実施項目①地域の個別支援ネットワークをつくろう モデル地域において、自治会が開設したサロンの支援活動を通じて、サロン主催者同士の緩やかなつながりづくりの必要性を確認し、サロン主催者の集いの開催に至った。 また、モデル地域において、自治会、大学生、千種区地域包括ケア推進会議の協力を得て、「高齢者の生活アンケート」を実施。アンケート結果の集約・分析等を行い、今後の取り組みに活かしていく。
	4月21日 5月19日 7月21日 9月15日 10月19日 11月16日 2月15日	<チーム2> ●実施項目②「役に立った」と言われる情報発信をしよう ●実施項目③福祉活動に出会う場や機会をつくろう ●実施項目④団体同士の連携(協働)に向けた提案をしよう ●実施項目⑤社協についてもっと知ってもらおう 団体相互の活動に対する理解を深め、その後のつながりづくり・協働の一助とすることを目的として、「ボランティア・NPO交流会」を開催した他、本会においても千種図書館との協働により、「ふくしPRキャンペーン in 千種図書館 2015」を開催した。 また、広報紙については、専門学校との協働による4コマ漫画「千種区社協ものがたり」の連載とともに、福祉について広報する上で必要な見直しを行い、リニューアルに向けて準備を進めた。

2 地域の福祉ネットワークづくり・住民による福祉活動の推進

事項	会議名	実施日	主な内容
① 地域福祉推進協議会等への支援			
	地域福祉推進協議会	年間	(15学区) 千種学区・千石学区・内山学区・大和学区・上野学区・高見学区・春岡学区・田代学区・東山学区・見付学区・星ヶ丘学区・自由ヶ丘学区・富士見台学区・宮根学区・千代田橋学区
	地域福祉推進協議会研修会	2月19日	○ 地域のつながり・支えあい活動の推進について～つながり応援事業～ 参加者数 37名 ○ 平成27年度の報告と平成28年度の申請事務について 参加者数 38名 於 千種区社会福祉協議会
	ふれあい給食サービス事業	年間	(14学区) 千石学区・内山学区・大和学区・上野学区・高見学区 春岡学区・田代学区・東山学区・見付学区・星ヶ丘学区 自由ヶ丘学区・富士見台学区・宮根学区・千代田橋学区
	ふれあい給食サービス事業ボランティア研修会	7月2日	講演「食中毒を防ぎましょう」 於 千種区社会福祉協議会 参加者数 30名
		2月19日	平成27年度の報告と平成28年度の申請事務について 於 千種区社会福祉協議会 参加者数 38名
② 高齢者等サロンの整備等生活支援推進事業の実施【新規】			
	サロン相談・支援(子育てサロン等を含む。)	年間	相談件数 122 件 整備助成 開設助成 7件(327,932 円) 運営助成 21件(330,000 円) 設置・把握件数 67 件
	区内サロン主催者の集い	9月1日	サロン主催者の集いの場「ちくさサロン活動者ミーティング」 於 千種区役所講堂 参加者67名
	サロン担い手養成講座	11月6日、13日	1日目 講習「サロンとは」 於 千種区社会福祉協議会 2日目 現場実習 於 区内サロン 参加者8名
	生活支援連絡会	11月24日、1月28日	区内の生活支援の発展・充実に向けた議論や調査の実施 於 千種区社会福祉協議会 構成員7団体
③ 住民主体のネットワークづくりモデル事業の実施			
	相談・支援	年間	モデル地域の協力のもと、自治会が主催するサロンの支援活動及び「ちくさサロン活動者ミーティング」でのグループワーク。
	聞き取り式調査の実施	2月8日、10日	モデル地域において「高齢者の生活アンケート」を実施。 (区地域包括ケア推進会議との共同実施)

3 ボランティア活動の推進

事 項	実施日	主な内容
ボランティア センター相談等	年 間	ボランティア相談 194 件 ボランティア登録 4,816 名 ボランティア活動保険 2,211 名 行幸用保険 15,161 名
広報なごや千種 区版点訳・音訳 支援	毎 月	点訳 ボランティアグループ てんとう虫 音訳 音訳ボランティア ちぐさ朗読の会
千種区ボランティ ア連絡協議会の 支援	年 間	千種区ボランティア連絡協議会の運営支援 加入団体数 10 団体 個人 3 名
福祉体験学習へ の支援	年 間	小・中・高等学校及び福祉施設における福祉体験学習への 支援 実施学校 11 校 延べ実施プログラム 20 件 延べ人数 745 名
ボランティア・ NPO応援助成	7月11日 (公開審査会)	区内のボランティア・NPO活動の振興のために、公募型・公 開プレゼンテーションによる助成事業の実施。 助成決定団体:10団体 助成総額:595,000円
サンタクロース 派遣事業	12月	子育てサロン等のクリスマス会にサンタクロースを派遣し、子 どもたちとの交流を行う。 於 コミセン等全 16 ヶ所 プレゼント数 663 個

4 広報・啓発

事項	実施日	主な内容
千種区社会福祉協議会広報紙の発行	4月・7月 10月・2月	広報紙「はなみずきのまちだより」の発行 発行総数 29,200部(各号7,300部)
ホームページの公開	年間	本会事業のPR (年間アクセス数 4,653件)
ふくしPRキャンペーン in千種図書館【新規】	10月	パネル展示・福祉関係書籍の紹介
	10月17日	記念講座「シニアのためのリフレッシュ体験のご提案」 於 千種図書館 参加者数22名
防災とボランティア週間啓発事業	1月15日～ 21日	千種区役所におけるパネル展示 (災害ボランティアちくさネットワークとの連携事業)
社会福祉のあらし作成	12月	福祉統計集(データ版)
千種区民まつり	10月4日	第26回千種区民まつりで、福祉関係団体6団体を取りまとめ、「福祉コーナー」を企画・運営し福祉啓発を実施した。 於 平和公園
団体同士の連携提案 事業【新規】	年間	団体同士の連携福祉活動の提案
	11月21日	団体の連携推進イベント「ボランティア・NPO交流会」 於 生協生活文化会館 参加団体17団体(参加者数31名)
人権尊重のまちづくり 事業	11月29日	防災イベント「ちくさ防災ひろば」を実施。 於 千種区役所講堂 来場者数 160名
男女平等参画推進 事業	11月29日	大規模災害時の性別によるニーズの違い等について講演会を実施。 於 千種区役所講堂 来場者数 約100名
災害ボランティアセンター 設置・運営訓練	4月26日	千種区社会福祉協議会内で実施。
	11月29日	「ちくさ防災ひろば」にてブース内で簡易実施。

5 赤い羽根共同募金配分金による地域福祉活動への助成、支援

項目	助成金額(件数)	主な内容
(1)高齢者福祉活動	2,761,000円 (31件)	学区敬老事業助成、ふれあい給食事業助成など
(2)障がい児・者福祉活動	795,000円 (21件)	手をつなぐ育成会等が行う福祉活動への助成など
(3)児童・青少年福祉活動	1,327,000円 (13件)	子ども会活動、おもちゃ図書館活動への助成など
(4)住民全般福祉活動	2,106,000円 (20件)	地域福祉推進協議会あんしん事業助成など

※赤い羽根データベース「はねっと」(URL <http://hanett.akaihane.or.jp/>)参照

6 高齢者・障がい者・低所得世帯等の援助

事 項	実施日	主な内容
生活福祉資金貸付事業	年 間	新規貸付件数・貸付金額 3件 374,000円 総貸付件数・総貸付金額 105件79,698,869円 27年度償還完了件数 2件
緊急小口資金貸付事業の償還事務	年 間	総貸付件数・総貸付金額 2件 67,000円 27年度償還完了件数 0件 27年度不納欠損件数 8件
寝具クリーニングサービス	11月	利用者数 194名

7 高齢者の生きがいづくりと地域活動参加の促進

高齢者はつらつ長寿推進事業の実施				
	期 間	実施回数 (回)	実人員 (名)	延べ人数 (名)
千種区在宅サービスセンター	上半期	24	22	447
	下半期	24	24	475
市営新汁谷集会所	上半期	24	21	391
	下半期	24	19	335
星ヶ丘コミセン	上半期	23	20	369
	下半期	23	21	376
内山コミセン	上半期	22	21	383
	下半期	23	20	414
県営清明山集会所	上半期	25	21	426
	下半期	25	22	462
乗西寺	上半期	25	22	466
	下半期	25	22	493
サンクレア池下集会室	上半期	26	21	422
	下半期	25	24	518
春岡コミセン	上半期	24	23	442
	下半期	24	23	448
合計	—	386	346	6,867
情報紙の発行				
	「はつらつやろマイタウン」	3回発行(5・8・2月)		

8 千種区在宅サービスセンターの運営

事 項	実施日等	主 な 内 容		
在宅サービスセンターの 使用状況	年 間	研修室	410件	8,949名
		ボランティアルーム	418件	3,590名
		点訳室	160件	191名
		録音室	285件	941名
		調理実習室	187件	4,301名
		計	1,460件	17,972名

Ⅱ 法人基盤の整備・財源の確保

9 理事会・評議員会の開催

事 項	実施日等	主 な 内 容
第73回理事会	5月25日	出席者数 理事12名 監事2名 (審議事項) 評議員の選任(欠員補充)について 平成26年度事業報告について 平成26年度資金収支決算について 経理規程の改正について 平成27年度資金収支補正予算について
第64回評議員会	5月25日	出席者数 評議員25名 (審議事項) 役員の選任(欠員補充)について 平成26年度事業報告について 平成26年度資金収支決算について 平成27年度資金収支補正予算について
第74回理事会	12月18日	出席者数 理事13名 監事2名 (審議事項) 特定個人情報の取扱いに関する協定書の締結について 諸規程の改正等について
第75回理事会	3月18日	出席者数 理事13名 監事2名 (審議事項) 諸規程の改正について 平成27年度資金収支補正予算について 委託事業契約の締結等について 平成28年度事業計画について 平成28年度資金収支予算について
第65回評議員会	3月18日	出席者数 評議員30名 (審議事項) 平成27年度資金収支補正予算について 平成28年度事業計画について 平成28年度資金収支予算について

10 地域福祉財源の確保

事 項	実施日	主 な 内 容		
賛助会員	年 間	個人会員	4,502名	3,699,000円
		法人会員	184件	1,912,450円
		計		5,611,450円
寄付金	年 間	寄 付	17件	811,288円

Ⅲ 地域と連携した福祉の拠点づくり

11 都福社会館の運営

個人利用 (延べ人数)	団体利用		講座(茶道・華道等)		わくわく 通所事業
	回数	延べ人数	回数	延べ人数	延べ人数
22,093 人	653 回	7,899 人	508 回	8,269 人	1,038 人

12 千種児童館の運営

児童館の管理・運営				
内容区分	区分	延べ人数等		
館内遊び場利用	幼 児	8,133 人		
	小学生	11,185 人		
	中学生	1,913 人		
	高校生	349 人		
	その他	7,576 人		
	小 計	29,156 人		
団体利用	回 数	87 回		
	延べ人数	1,485 人		
健全育成事業(行事)	延べ人数	6,972 人		
クラブ活動	開催回数	234 回		
	延べ人数	7,703 人		
留守家庭児童クラブ	登録者数	261 人		
	延べ人数	3,545 人		
いこいの家事業(障がいのある乳幼児等のおそびの場)				
	区 分	児 童	保 護 者	合 計
	利用実人員	197 人	272 人	469 人
	利用延人数	859 人	1,068 人	1,927 人
ひとり親家庭の子どもへの学習サポートモデル事業【新規】※7月～				
	区 分	登録者数	延べ人数	
	学習サポーター(大学生等)	12 人	165 人	
	利用児童(ひとり親世帯の中学生)	12 人	364 人	

13 老人デイサービスセンターの運営

介護保険指定通所介護・予防通所介護事業(デイサービス)

延利用者数	要支援		要介護				
	1	2	1	2	3	4	5
6,037 名	223 名	857 名	2,265 名	1,592 名	760 名	250 名	90 名

IV 名古屋市社会福祉協議会事業への協力と連携

14 千種区介護保険事業所への運営協力

(1) 訪問介護(なごやかヘルプ)事業の実施

実施日等	区分	延利用者数	派遣回数	延時間数
年間	介護保険	4,142名	33,221回	35,225時間
	障害福祉サービス	814名	9,621回	14,540時間
	措置等	387名	1,468回	2,097時間
	合計	5,343名	44,310回	51,862時間
事項		回数等	主な内容	
なごやかスタッフ研修会		13回	なごやかスタッフ(訪問介護員)を対象に倫理・介護技術研修、事業所職員との面談による業務自己点検・目標達成モニタリング研修、口腔衛生研修、介護福祉士受験講座、社会資源と介護保険制度についての研修、全13回実施した。	
チーム会議		毎月1回	個別研修計画を立て、事例検討による自立援助、食中毒や感染症予防に関する勉強会、サービス提供上の事故防止ヒヤリハット報告等、小グループによる勉強会を実施した。	

(2) 居宅介護支援事業の実施

延利用者数	要支援		要介護				
	1	2	1	2	3	4	5
3,767名	151名	511名	1,037名	1,176名	467名	230名	195名
要介護認定調査	延実施件数 231件/年						

15 千種区西部いきいき支援センターへの運営協力

事 項	実施日等	主 な 内 容
相 談	年 間	総合相談・権利擁護 1,533件 包括的・継続的マネジメント 635件
介護予防マネジメント(二次予防事業対象者の介護予防計画)	年 間	介護予防事業の提供状況 運動器の機能向上事業 47件 認知症・うつ予防事業 16件 低栄養改善事業 15件 口腔機能向上事業 15件 福祉会館わくわく通所事業 9件 高齢者自立支援配食サービス事業 9件 高齢者自立支援訪問事業 30件
予防給付マネジメント(要支援1・2の高齢者の介護予防計画)	年 間	延利用者数 9,189名 いきいき支援センター作成分 3,324名 (要支援1:1,304名 要支援2:2,020名) 居宅介護支援事業者委託分 5,865名 (要支援1:1,970名 要支援2:3,895名)
地域包括ケア推進会議	6月15日 2月15日	保健・医療・福祉に関わる団体が、地域包括支援ネットワークを構築し、高齢者の支援を進めるための協議を行う。 於 保健所会議室 参加者延べ 55名
ケアマネサロン	5月15日 7月17日 9月18日 10月22日 11月20日 1月12日 3月17日	ケアマネジメント支援業務の一環として居宅介護支援事業所のケアマネジャーを対象にスキルアップとネットワークづくりを目的とした研修会および交流会を企画・実施。 【研修会内容】 ●高齢者の口腔ケアについて(5月) ●難病と関連制度について(7月) ●事例検討会(9月) ●腎臓疾患と人工透析について(10月) ●事例から法的な知識と対応方法を学ぶ(11月) ●交流会:民生委員児童委員とケアマネジャーとの交流会(1月) ●事例検討会(3月) 延参加者337名

事 項	実施日等	主 な 内 容
学区小地域ケア 会議	各会場隔月	ケアマネジャー、サービス事業者、関係団体、民生委員・ 児童委員、一般住民等による「地域包括支援ネットワーク の構築」を目指して、小学校区を単位とした「小地域ケア 会議」を開催。 高見学区 6回 於 乗西寺 参加者延べ 45名 春岡学区 6回 於 春岡コミュニティセンター 参加者延べ 34名 田代学区 6回 於 千種区社会福祉協議会 参加者延べ 34名
認知症カフェの 試行実施	3月9日	「ちくさあったかカフェ」 於 乗西寺 参加者 50名
介護予防・家族 支援事業	年 間	「認知症の家族教室」10回開催 於 千種区社会福祉協議会 参加者延べ 19名 (うち家族延べ 17名)
	年 間	「家族サロン」12回開催 於 千種区社会福祉協議会 参加者延べ 49名
	年 間	「医師による専門相談」12回開催 於 千種区社会福祉協議会 参加者延べ 26名
	年 間	「認知症サポーター養成講座」17回開催 於 千種区社会福祉協議会他 参加者延べ 385名
見守り支援事業	年 間	・通 報 件 数 20件 ・電話、面接件数 463件 ・本人宅訪問延べ件数 92件 ・支援ネットワーク構築件数 8件
ケース検討・医 療講座(医療と 介護の連携) 【新規】	12月3日 1月7日 1月19日 2月1日 2月4日 2月24日 3月4日 3月11日 3月24日	職員の資質向上に加え、他の介護関係事業所も交え、医 療知識の向上や医師との顔の見える関係づくりを目的に、 区内の医師を講師に招き、医療講座や事例検討、ケース 相談を開催。 於 千種区社会福祉協議会他 参加者延べ 145名